

岩見沢 スリップで反対車線に？ トレーラーと正面衝突…男性死亡

2015年12月1日(火) 15時20分

1日午前7時ごろ、岩見沢市で軽乗用車が反対車線を走っていたトレーラーに正面衝突しました。この事故で、通勤のため軽乗用車を運転していた会社員の男性(20)が心肺停止状態で病院に運ばれましたが、まもなく死亡しました。事故現場は当時、雪が降っていて、路面はシャーベット状態だったということです。警察は、軽乗用車がスリップして反対車線にはみ出し、事故を起こした可能性があるとして調べています。

2時間ごとに、15分休憩！

車間距離を十分に！ すべて、追突を未然に防止

スピード落として、しっかり安全確認！

夕方、夜間、早朝 要注意！ 歩行者が見えにくい 道路が滑りやすい

◆スリップ事故 注意！◆
峠・橋の上・日陰・トンネルの出入り口
交差点手前、滑って交差点内で衝突！注意

◆路側帯に停車してる車両(バス・タクシー・子供の送り迎えの車)から◆
◆渡って来るかもしれない…、飛び出して来るかもしれない◆

”1人で作業” 荷台からの”転落”、”はさまれ”注意

バック時は 降りて確認 乗っても確認

交差点 「右左確認／よ～し！」

◆こちらが、どんなに気を付けて運転しても…相手の車が…◆
◆「だ・か・ら、相手に気づいてもらうように → デイ・ライト」◆

「100日間 冬期交通事故ゼロ運動」
平成27年11月20日(金)～平成28年2月28日(日)

あす、道内 太平洋側で大雨 一部で気温10度超えも

12/02 05:00

道内は3日は太平洋側を中心に大雨となる見込み。3日は低気圧に伴う前線が通過するため、太平洋側を中心に大雨となり、最高気温は釧路、室蘭で11度、札幌で10度など全道的に平年を大きく上回る見通し。同気象台は、大雨や雪解け水による土砂災害、低い土地の浸水などに注意を呼びかけている。

市バス、事故相次ぎ 全運転手に安全徹底求める 運輸課長 「危険予測を徹底させたい」

【2015年11月30日 22時20分】

京都市交通局は、市バスによる重大事故が相次いで発生したことを受け、全運転手向けに通達を出すなど安全運転の徹底に努めている。

同局によると市バスによる事故は25日に、降車時に転倒した男性(87)がひかれ、亡くなった。

30日には、歩道から車道に倒れ込んだ女性(59)がはねられた。

同局は25日の事故は前方不注意が原因とみて、翌日に全職員に発進時の安全確認を求める通達を出した。また運行委託先の近鉄バスに再発防止策を早期に提出するよう求めた。30日の事故では概要を営業所に伝えて注意喚起する方針で、原因が判明次第、全運転手に安全運転を訴える。自動車部運輸課の課長は「危険予測を徹底させたい」としている。

午前8時 歩道の女性が、急に車道側に倒れる 市バスに衝突の女性重体

2015.11.30 13:31

30日午前8時5分ごろ、京都市で、市バスの側面と、歩道から倒れ込んだ女性(59)が衝突。女性は頭などを強く打ち、重体。バスの男性運転手(43)と乗客約20人にけがはなかった。警察によると、目撃証言やバスのドライブレコーダーの記録などから、道路脇の歩道を1人で歩いていた女性が、何らかの原因で急に車道側に倒れ込み、走行中のバスの側面に衝突したとみられる。

交差点 右折の車にはねられ 76歳女性死亡

2015年11月28日 10:13

26日午前9時50分ごろ、千葉県の市道で歩いていた無職の女性(76)が、右折してきたパート女性(35)の乗用車にはねられた。女性は全身を強く打ち病院に搬送され、約9時間後に死亡した。警察が事故原因を調べている。同署によると、現場は信号や横断歩道のない交差点。女性が110番通報した。